

2024年度
日本学生支援機構奨学金
出願説明会



皆さんに覚えておいてほしいこと



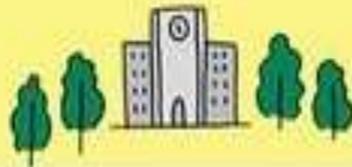
日本学生支援機構

Japan Student Services Organization



JASSO

(じゃっそ)



スライドの右上に記載されたマークの見かた

貸与
(借りる)

・・・貸与のみ申込み人に関係すること

給付
(支給される)

・・・給付のみ申込み人に関係すること

給付と貸与両方

・・・貸与と給付両方申込み人に関係すること

全員

・・・全員に関係すること

配布書類の確認①

申込者全員に関係する書類



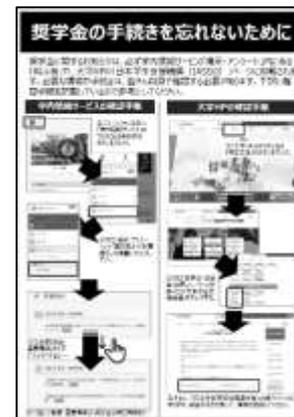
① 出願チェックリスト



② 申込学力基準について



③ 学修計画書



④ 手続きを忘れないために

給付申込みの人だけ書く



⑤ 振込依頼書



⑥ 遡及取消に係る誓約書



⑦ マイナンバー提出書セット

奨学金は大きく分けて2種類があります。

<1.貸与奨学金>

借りる奨学金。卒業後に返還しないといけない。



<2.給付奨学金>

支給される奨学金。基本的に返還の必要がない。

あわせて、国から授業料等の減免も受けられる。



ただし、成績によっては
両方とも返還が必要!



申込には**家計基準**や**成績**が関係します。

『奨学金案内』で詳細を要確認!



給付奨学金の申込に必要な成績基準について

給付
(支給される)

	2年次生以上	1年次生
学力基準	<p><u>前年度末の学業成績が</u> <u>次のいずれかに該当する必要があります。</u></p> <p>① GPAが在学する学部等における 上位 1/2の範囲に属すること</p> <p>② 修得した単位数が標準単位数以上であり、 かつ将来、社会で自立し、活躍する目標を 持って学習する意欲を有していることが、 学修計画書により確認できること</p>	<p><u>次のいずれかに該当する必要があります。</u></p> <p>① 高等学校等における評定平均値が 3.5以上、又は入学者選抜試験の 成績が入学者の上位1/2の範囲に属する</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験の合格者</p> <p>③ 将来、社会で自立し、活躍する目標を 持って学習する意欲を有していることが、 学修計画書により確認できること</p>

その他の 注意点	<p>① 留年に相当する間、または過去に学業成績による留年等により修業年限内に卒業できないことが確定している学生は、現在進級等により留年が解消されている場合であっても支給対象となりません。</p> <p>② 大学等への入学時期などに係る基準や在留資格等に係る基準については、日本学生支援機構発行の「給付奨学金案内」でご確認ください。</p>
-------------	--



貸与奨学金の申込に必要な成績基準について

**貸与
(借りる)**

		第一種奨学金					第二種奨学金					
学力基準	<p>●2年次生以上 前年度までに以下の単位を修得し、学習成績が本人の属する学部(科)の上位3分の1以内であること。 ※卒業所要単位を算入(資格に関する科目は除く)</p>						<p>●2年次生以上 前年度までに以下の単位を修得している人。 ※卒業所要単位および認定単位を算入(資格に関する科目は除く)</p>					
		2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
	法						法	24	46	82		
	経済						経済	25	50	76		
	経営						経営	24	52	82		
	人文						人文					
	心理						心理	30	60	90		
	現代社会	40	79	104			現代社会					
	GC						GC					
	総リハ						総リハ	30	理作:60 社:70	理作:101 社:100		
栄養						栄養	26	45	101			
薬				175	200	薬	32	64	98	128	152	
	<p>●1年次生 ・高校時の評定平均値3.5以上 ・高等学校卒業程度認定試験合格者</p>						<p>●1年次生 ・高校時の成績が平均水準以上と認められる人</p>					

**その他の
注意点**

① 申込者と生計維持者(父母等)のマイナンバーを日本学生支援機構へ提出する必要があります。② 外国籍の場合、在留の様態により出願資格がないことがありますので窓口で相談してください。③ 大学を卒業または退学後、再入学した者は日本学生支援機構奨学金の出願資格がないことがありますので窓口で確認してください。④ 留年に相当する間は、日本学生支援機構奨学金に出願できません。⑤ 現在、日本学生支援機構奨学金を貸与中の人(予約採用を含む)で、第二種奨学金から第一種奨学金への移行(その反対も含む)や、併用貸与(第一種・第二種の両方を借りること)を希望する場合にも出願できます。※必ず移行、併用できるとは限りません。⑥ 現在休学中で、出願を希望している人は、窓口で相談してください。⑦ 2017年度以降入学者で生計維持者が住民税(所得割)非課税(0円)の人は、第一種奨学金の学業成績基準が異なりますので、窓口で確認してください。

貸与奨学金について

貸与
(借りる)

経済的理由により修学困難な学生に学資を貸し付けることを目的に、日本学生支援機構(以下、JASSO)が実施する育英奨学事業です。

■ 貸与奨学金の種類

毎月月額が
振り込まれる

第一種奨学金 (無利子貸与制)

第二種奨学金 (有利子貸与制)

入学時のみ申請可。
初回振込時に一括貸与
※条件あり

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子貸与制)

■ 貸与期間：最短修業年限の3月分まで

⇒ つまり、最長で4年生の3月分まで借りられる
(薬学部は6年生)

なお、卒業後に学生自身に返還義務が生じます。

貸与奨学金について

貸与
(借りる)

第一種奨学金(無利子貸与制)

毎月月額が振り込まれる

区分	自宅	自宅外
貸与 最高月額	54,000円	64,000円
貸与 最高月額以外		50,000円
	40,000円	40,000円
	30,000円	30,000円
	20,000円	20,000円

第二種奨学金(有利子貸与制)

毎月月額が振り込まれる

貸与月額
20,000円~120,000円 (1万円単位) から選択

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子貸与制)

入学時のみ申請可。
初回振込時に一括貸与
※条件あり

■ **貸与額** ※希望する金額を選択。一括入金。 ※採用条件あり

100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

貸与奨学金を申し込むには、必ずどちらかの保証制度を選択する必要があります。

① 人的保証制度 (保証料:不要)

一定の条件にかなった連帯保証人と保証人を選任し、その人の保証を受けて奨学金の貸与を受ける。保証料はありません。

② 機関保証制度 (保証料:必要)

指定された保証機関に加入して保証を受けることで、奨学金の貸与を受ける。振込月額から保証料が差し引かれます。

原則、保証制度は

採用後に変更ができません。

慎重に選択してください。

① 人的保証制度 (保証料:不要)

連帯保証人・保証人を選任し、奨学金採用後に印鑑登録証明書等が必要となります。必ず事前に了承を得てください。
不適正な選択をした場合、採用が取り消されます。



連帯保証人

【原則】**父**もしくは**母**

保証人

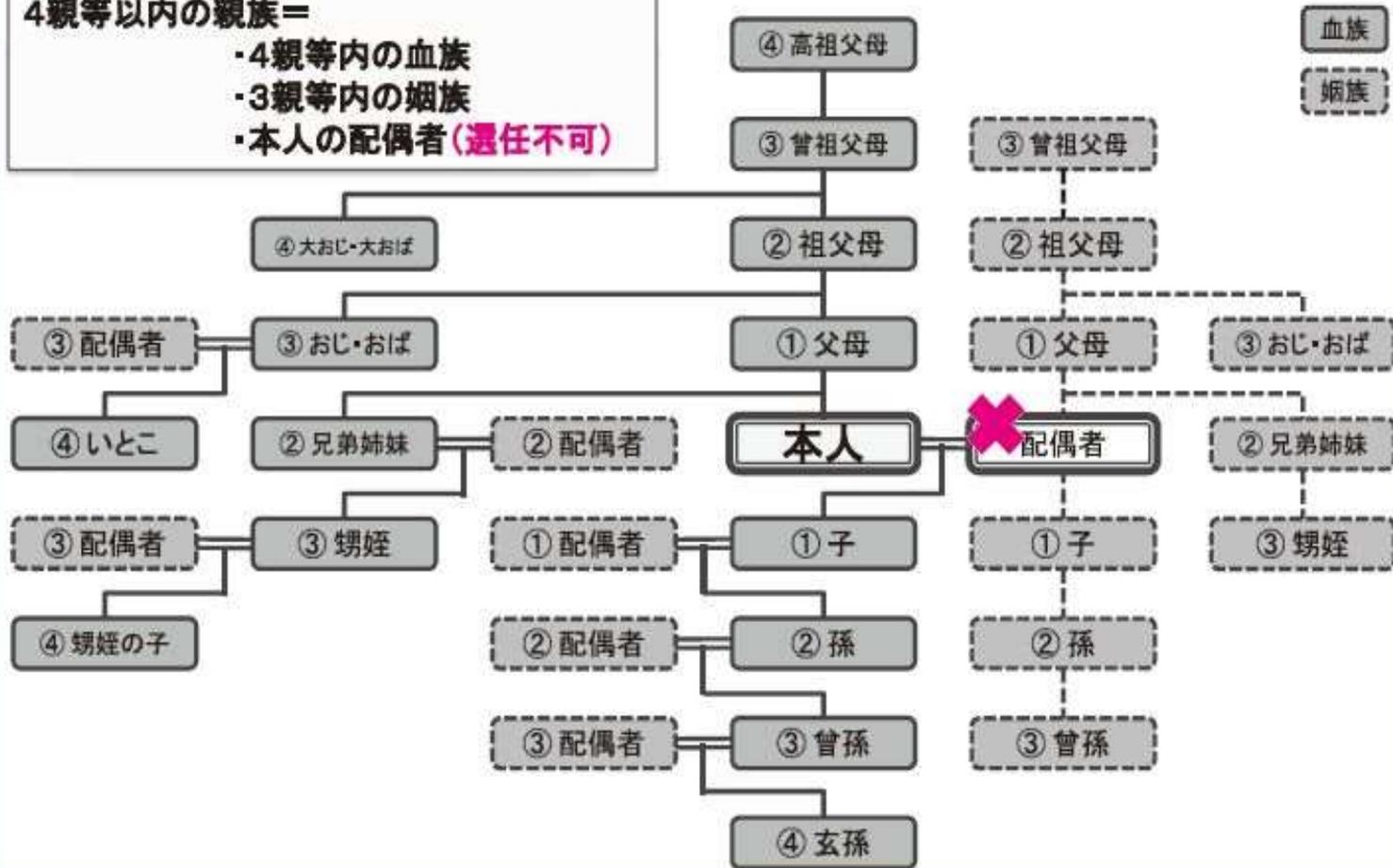
【原則】本人・連帯保証人とは別生計で、**父母を除く4親等以内65歳未満の成人親族**（おじ・おば等）

※条件により65歳以上でも可。

4. (参考) 4親等以内の親族の範囲

4親等以内の親族＝

- ・4親等内の血族
- ・3親等内の姻族
- ・本人の配偶者(選任不可)



詳しくは『貸与奨学金案内』P.24～をご確認ください

②機関保証制度 (保証料:必要)

奨学金の貸与を受けるにあたって、毎月一定の保証料を支払うことで、保証機関が連帯保証するものです。※入学時特別増額貸与奨学金にも保証料がかかります。

●2023年度採用 保証料目安

奨学金種別	月額	保証料 (月額)
第一種	30,000	947
	54,000	1,928
	64,000	2,666
第二種	30,000	1,134
	50,000	2,145
	80,000	4,392
	100,000	5,491
	120,000	6,589

※機関保証は毎月保証料が差し引かれて奨学金が振込まれます。

給付奨学金について

給付
(支給される)

給付奨学金

毎月月額が
振り込まれる

支援区分	私立大学	
	自宅	自宅外
第1区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第2区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第3区分	12,800円 (14,200円)	25,300円
第4区分 (多子世帯に限る)	9,600円 (10,700円)	19,000円

給付奨学金採用者は
国の授業料等減免の支援を
受けることもできます。

半年に一度
減免支援

〈参考〉授業料等減免等の上限額(年額)

給付
(支給される)

支援区分	授業料減免額 (年額)	入学金減免
第1区分 (住民税非課税世帯) 満額	約70万円	約26万円
第2区分 減免額の3分の2	約47万円	約17万円
第3区分 減免額の3分の1	約23万円	約9万円
第4区分 減免額の4分の1	約18万円	約7万円
支援区分外	0円	0円

⑤振込依頼書

⑥遡及取消に係る誓約書

提出する書類



上記は年間を通じて支援区分に変更がなかった場合の金額です。
毎年10月に支援区分の見直しがあり、授業料減免額が変更になることがあります。

次のページから給付奨学金について
覚えておいてほしいことを説明します

自宅外通学の月額支給 3つのポイント

- ①「自宅外通学」を選択した場合であっても、
はじめは自宅月額での支給開始となります。
- ②「実家以外の場所に家賃を支払って居住していることの証明書」と
「通学形態変更届（自宅外通学）」という書類の提出が必要です。
- ③ **JASSOによる審査があり**、「自宅外通学」と認められると承認された月からの差額がまとめて振り込まれます。



自宅外通学の月額支給申請については、皆さんが奨学金採用者になってから行う「**採用説明会**」でお話しします。

併給調整とは？

給付奨学金を受けている人が、併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、支援区分に応じて貸与月額が調整されます。

支援区分	調整後の第一種奨学金の振込月額	
	自宅	自宅外
第1区分	0円	0円
第2区分	0円	0円
第3区分	21,700円 (20,000円、30,300円)	19,200円
第4区分	29,800円 (20,000円、38,700円)	20,000円、30,400円

- ・現在第一種奨学金を受けている人で、給付奨学金を申込み人
- ・今回、給付奨学金と第一種奨学金を両方申込み人

併給調整の詳細は必ず『給付奨学金案内P.18』を確認しましょう

支援区分の見直しと併給調整

給付
(支給される)

支援区分の見直しとは？

毎年10月に
支援区分見直しあり！

- ① **毎年10月**に学生本人及び生計維持者の経済状況に基づき、**給付奨学金ならびに授業料減免の支援区分見直しがあります。**

※JASSOがマイナンバーから住民税情報及び申告された資産額を見ていきます。



- ② この時に**採用時の支援区分から変わることがあります。**

- ③ 支援区分が『第3区分』や『第4区分』、『支援対象外』となった場合、**第一種奨学金の貸与資格があると自動的に貸与月額が振り込まれます。**



併給調整で第一種奨学金の振込月額が0円になっても、
安易に辞退手続きをしないでください。
一度辞退すると第一種の資格を元に戻すことはできません。



年に1度
成績判定が
あります！

(例) 給付奨学金の学業成績の基準

<p>廃止</p>	<p>次の各号のいずれかに該当すること（災害、傷病その他のやむを得ない事由があると認められる場合を除く）。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと。 2. 修得した単位数（単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数。下記に示す「警告」の区分において同じ。）の合計数が標準単位数の5割以下であること。 3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること。 4. 下記に示す「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること（下記に示す「停止」の区分に該当するものを除く）。
<p>停止</p>	<p>下記に示す「警告」の区分に該当する学業成績の基準に連続して該当すること（2回目の警告が「警告」の区分の2. に掲げる基準のみに該当することによる場合に限る。ただし、連続して3回該当する場合は除く）。</p>
<p>警告</p>	<p>次の各号のいずれかに該当すること（災害、傷病その他のやむを得ない事由があると認められる場合を除く）。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること（上記の「廃止」の区分の2. に掲げる基準に該当するものを除く）。 2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること。 （次のア、イに該当する場合を除く） ア 確認大学等における学修の成果を評価するにふさわしく、かつ職業に密接に関連する資格等に十分に合格できる水準にある場合 イ 社会的養護を必要とする者で、確認大学等における学修に対する意欲や態度が優れていると認められる場合 3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること（上記の「廃止」の区分の3. に掲げる基準に該当するものを除く）。



赤枠の学業基準を満たさない場合は奨学生資格が「廃止」または「停止」となります。また、著しく学業成績が悪い場合は、給付奨学金の返還が必要になるので注意してください。

貸与奨学金にも別途基準があります。学業成績を満たさない場合「廃止」または「停止」になります。



申込スケジュール

全員



採用者には6月上旬(予定)に学内情報サービスから
次の手続きについて通知します

①【初回提出会】

4月10日(水) 10:30~14:00、C号館会議室
対象学部：経営、現代社会、GC

4月11日(木) 10:30~14:00、C号館会議室
対象学部：法、薬

②【書類返却会】

4月18日(木) 10:30~14:00、C号館会議室
対象学部：経営、現代社会、GC

4月19日(金) 10:30~14:00、C号館会議室
対象学部：法、薬

③【再提出日】※不備ありの人の全員

4月24日(水) 17時までにA号館1階 JASSO奨学金窓口

④スカラネットでの入力

4月25日(木) 23:59まで

⑤入力後のスカラネット下書き用紙の再提出

4月26日(金) 17時まで A号館1階 JASSO奨学金窓口

⑥入力後のマイナンバー書類の提出

4月30日(火)必着 各自、専用封筒でJASSOへ郵送

①～⑥の手続きを一つでも
怠ると申込不可です。
期日遅延も同様です。

注意

期日に遅れそうな時

全員

期日に遅れそうな時は
いかなる理由の場合も
必ず事前に連絡を！



連絡なく期日に
遅延した場合は
出願できません



出願書類チェックリストの記入方法

全員

「記入する際のポイント」

本人チェック欄に必ず☑を入れてから提出してください!!!

【学校記入欄】 初回提出日: 月 日

出願書類とこの用紙を必ず提出して下さい!!

日本学生支援機構「給付型奨学金」・「貸与型奨学金」出願書類チェックリスト

(学部生)	学部	年	フリガナ	
			氏名	
学籍番号			あなたの携帯番号	
貸与奨学金を希望しますか? 希望する() - 希望しない () ※希望する場合は「返済計画書」の記入も必要です。詳しくは提出して下さい。				
給付奨学金を希望しますか? 希望する() - 希望しない()				

①	提出	OK (ID・パス) → 配付日: / /
②	担当	不備 再提出 → 締切日: / /
		OK (ID・パス) → 配付日: / /
		不備 再々提出 → 締切日: / /

<記入欄について>

- 出願に必要な書類を確認し、本人チェック欄に必ずしてください。
- 提出書類の記入にあたっては、フリクションペンを絶対に使用しないこと。

(本人、又は他のマイナンバーを併用して提出する場合は必ず「提出先」を記入してください。)

これまで申請したことがありますか? 申請したことがない 申請したことがある(貸与型奨学金を記入)してください。

項目	書類	確認事項	本人チェック	大学チェック	内容チェック
☆全員提出	貸与型奨学金・給付型奨学金共通				
①	出願書類チェックリスト(本紙)	提出時に本人チェック欄にて確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	スワフネット入力下書き用紙(記入したもの) → 「給付型奨学金」の中心部分にある。	必要事項を正しく記入していただくこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	学籍計画書	※2019-2020年度を記入して下さい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●貸与型奨学金申込 全員提出					
④	保証書(保証人特約の取扱いに関する同意書(提出用)) → 「貸与型奨学金案内」一番後ろのページにある。	有り難して、本人が署名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●給付型奨学金申込 全員提出					
⑤	給付奨学金申込書(提出用) → 「給付型奨学金案内」一番後ろのページにある。	「マイナンバー」提出欄に正しく記入していること。提出は2019年10月31日までに記入すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥	奨学金申込書	必要事項を正しく記入し提出すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦	授業料等減免の選及取扱いに係る誓約書	本人の自由意思で提出も必要になります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧	その他	上記以外の提出が必要な書類がある場合は、必ず提出して下さい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

全員記入

全員記入

貸与出願者は記入

給付型出願者は記入



申請書類と一緒にチェックリストも提出すること

学修計画書について

全員

「記入する際のポイント」

修学支援に係る学修計画書

申請者氏名				
学部・学科・学年	学部	学科	年	

1. 学修の目的(目的の概要を記す)

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですが、次の(1)から(3)の中から1つを、その内容を記述してください。(200～400文字程度)

(1) 既知に就きたい職業(職種)があり、その職業(職種)に就くための知識の取得や資格の取得するための。
(2) 未知のある学問分野や実務的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるための。
(3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるための。

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、具体的に何をどのように学ぼうかと、今後、何をどのように学ばないかと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

「学修の計画」を、
200～400字程度で記入

「学修の目的」を、
200～400字程度で記入

「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある」にチェック

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか、次の欄の中から該当するものを記入してください。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「通学時、卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある」と選択した場合、どのような姿勢で学ぼうかと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

「どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているか」を、
200～400字程度で記入

※ 記述しきれない場合は、別紙に記述のうえ添付してください。

教職員記入欄
総合判定結果

1. からのみと総合的に考慮して、在学中の学修計画書の進捗状況を評価します。

在学中の学修計画書の進捗が認められる。
 在学中の学修計画書の進捗が認められない。

黒の消せない
ボールペンで
正確に記入!

「給付奨学金確認書」の記入方法

給付
(支給される)

必ず!!「マイナンバー提出書」の
「申込ID」をここに記入してください

マイナンバー提出書 (2023年度用)

申込ID: [] 初期パスワード: []

給付と貸与両方

給付奨学金確認書

(※2019年度以前採用給付奨学金の繰返及び第一種奨学金契約変更の申請書)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の給付奨学金（大学等における修学の実績に基づき第4号及び独立行政法人日本学生支援機構法第17条の規定する学費奨学金をいう。）をインターネットから申し込みにあたり、2024年度給付奨学金案内に記載の内容を確認し、関係法令上、貴機構の給付奨学金に関する規定等について理解の上、私の同意又は承諾に基づき、私の生計維持資金の状況が記載のとおりと相違ないことを誓約し、本確認書添付申請書を提出します。

私は、給付奨学金として採用された後、定期的に連絡先の審査があり、その審査により、成績不振等により行不能が認められたときは、法令等の定めにより、奨学金が一定期間停止されるか又は中止される場合があること、成績不振等の状況によりは交付された奨学金を返還しなければならない場合があること等を理解しています。また、滞学等の審査は経済状況についても行われ、法令等の定めにより、奨学金の支給額が削減される場合があること及び一定期間停止される場合があることを承諾しています。

また、本確認書に記載した内容及び貴機構へ届ける事項に虚偽があった場合には、奨学金としての採用が取り消され、交付された奨学金全額の100%の140倍一括返金しなければならない場合があることも承諾しています。

なお、給付奨学金を受給することとなった場合において、私が貴機構の第一種奨学金（2019年度以前採用の給付奨学金の貸与もしくは支給を受けているときは、当該第一種奨学金の貸与月額については、法令等の規定に基づき現在の月額から増額又は減額された額（増減があるときは機構の定める額）に算入されることと同意し、2019年度以前から受給している給付奨学金については、法令等の規定に基づき、返還することと同意します。貴機構が行う滞学等の審査により給付奨学金の支給額が削減された場合には、私が貴機構の第一種奨学金であるときは、当該第一種奨学金の貸与月額が、法令等の規定に基づき現在の月額から増額又は減額された額（増減があるときは機構の定める額）に変更されることに同意します。

私と私の生計維持資金が貴機構にマイナンバーを提出しているときは、貴機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関係法令で定められた範囲で、最高のマイナンバーを利用すること及び地方自治体等を利用することに同意します。

「マイナンバー提出書」に記載の申込ID

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

申込者本人

氏名	姓	名	フリガナ	
生年月日	西暦	年	月	日

学生本人

生計支持者①

氏名	姓	名	フリガナ	
生年月日	西暦	年	月	日

生計支持者②

氏名	姓	名	フリガナ	
生年月日	西暦	年	月	日

「記入する際のポイント」

- ※署名は必ず自署にて記入してください。
- ※黒ボールペンで各自が署名する。
消せるボールペン(フリクション)NG!
- ※修正液や修正テープ等は使用NG!
住所は現住所を記入する。
- 住所は「同上」「本人と同じ」「〃」等の記入はNG!! 正確に記入してください。



青色の冊子の一番後ろのページに挟まっています

『振込依頼書』の注意点

給付
(支給される)

給付と貸与両方

振込依頼書

1

奨学金振込依頼書

1 戸学院大学 財務経理グループ長 下記の口座に「大学等における給学支援のための法律」にもとづく授
[料等減免額(還付金)] を振り込んでくださるよう、お願いいたします。

提出年月日	年	月	日
金融機関名	銀行・信用組合・都() 農協・信用金庫 (都()に○)		
支店名	支店・出張所 他() (都()に○)	預金種別	普通預金
フリガナ			
口座名義人			
口座名義人フリガナ			
口座番号	店番番号	口座番号	
所属	学籍番号	学生氏名	学生連絡先(携帯電話)
	学部		

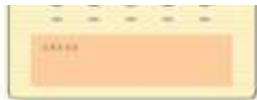
※ゆうちょ銀行の場合、上記「支店名」欄に店番の3桁の漢数字を記入してください。

ポイント

振込先の口座は
学生本人以外の口座でもOK!
(例：父母の口座)

注意

2 通帳のコピー または
キャッシュカードのコピーを貼る!
(コピーは白黒でOK)



この書類が未提出だと
給付奨学金が採用になっても
授業料減免額の振込が
受けられません。

『遡及に係る誓約書』の注意点

給付
(支給される)

給付と貸与両方

遡及に係る誓約書

ポイント

- ・朱肉を使う印鑑で押す
- ・本人、親は別々の印鑑を押す



注意

- ①は学生本人、
- ②は入学時に大学に届出した保証人が
自筆で記入する。
同一人物が全てを記入した場合、
受取不可です。

授業料等減免の遡及取消に係る誓約書

年 月 日

神戸学院大学 様

1 本人	ふりがな	学 籍 番 号
	氏 名	
2 連帯保証人	住所	
	ふりがな	
	氏 名	
	住所	

※必ず各自が記入し、印鑑は各自のものを朱肉で鮮明に押印してください。

被学支援助成制度の授業料等減免を受けるにあたり、連帯保証人様の上で次のとおり誓約いたします。

- より一層学業に励み、健康に留意するとともに、奨学生としてふさわしい学生生活を送るよう努めます。
- 下記の(1)から(3)の事由に該当した場合は、授業料等減免対象者としての認定の効力が当該学業成績に係る学年の初日に遡って失われることを承知しています。
 - 災害、権利、その他やむを得ない事由がなく、学業成績等が著しく不良であり、学業の実態が認められない状況。具体的には下記のいずれかに該当する場合はいう。
 - 修得単位数の合計(累積)が標準単位数の1割以下である場合
 - 出席率が1割以下など、学修意欲があるとは認められない場合
 - 大学から退学・停学(無期限又は3カ月以上)の懲戒処分を受けた場合
 - 偽りその他不正の手段により支援措置を受けた場合
- 上記2により遡及取消となった場合は、当該年度の授業料等減免額相当額を滞りなく返還いたします。

*1. 減免額(標準単位数×標準授業料) × 受給者の学年別

あなたが記入する下書き用紙はコレ！



• 借りる(貸与)奨学金を申込み人

→ **ピンク色**



• もらう(給付)奨学金を申込み人

• もらう・借りるの両方を申込み人

→ **青色**



まず、**借りる(貸与)奨学金**を申込み人の 下書き用紙の書き方について説明をしていきます



※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります

2024年度
スカラネット入力下書き用紙
【貸与奨学金のみ申込み用】(大学・短大・専修学校専門課程)

貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。在学している学校が短大・大学等(給付奨学金対象校)であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合は、給付奨学金案内に記載されている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与奨学金申込み)用】」を併用してください。
※丸、緊急採用・緊急採用に申し込む場合は、こちらの用紙を使用してください。

スカラネットURL: <https://www.sss.jessu.go.jp/>
受付時間: 8:00~25:00(最終締切日は8:00~24:00)
※受付時間が過ぎると運営が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野
交付番号		

【スカラネット入力の前に、手元に用意する書類】

- 学校から受け取ったマイナンバーカード(マイナンバー)とマイナンバー通知書
- 奨学金申込口座(本人名義)の通帳などのコピー(※併用ページに貼り付けてください。)

【スカラネット入力内情報入力欄】

オンラインサイトで申し込みの際は、「奨学金案内」37ページ「(給付)奨学金」を参照して文字を入力していただきます。

奨学金種別(学校・申込の種別)

申込理由(大学への理由の書面)

申込希望期間(入学予定年度)

申込希望額(月額)

申込希望開始日(入学予定年度)

申込希望終了日(卒業予定年度)

申込希望開始日(入学予定年度)

申込希望終了日(卒業予定年度)



※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります

2024年度
スカラネット入力下書き用紙
【給付奨学金(貸与奨学金申込み)用】

給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。この書類は給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合に必要です。在学している学校が短大・大学等(給付奨学金対象校)であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合は、給付奨学金案内に記載されている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与奨学金申込み)用】」を併用してください。
※丸、緊急採用・緊急採用に申し込む場合は、こちらの用紙を使用してください。

スカラネットURL: <https://www.sss.jessu.go.jp/>
受付時間: 8:00~25:00(最終締切日は8:00~24:00)
※受付時間が過ぎると運営が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野
交付番号		

【スカラネット入力の前に、手元に用意する書類】

- 学校から受け取ったマイナンバーカード(マイナンバー)とマイナンバー通知書
- 奨学金申込口座(本人名義)の通帳などのコピー(※併用ページに貼り付けてください。)

【スカラネット入力内情報入力欄】

オンラインサイトで申し込みの際は、「奨学金案内」37ページ「(給付)奨学金」を参照して文字を入力していただきます。

奨学金種別(学校・申込の種別)

申込理由(大学への理由の書面)

申込希望期間(入学予定年度)

申込希望額(月額)

申込希望開始日(入学予定年度)

申込希望終了日(卒業予定年度)

申込希望開始日(入学予定年度)

申込希望終了日(卒業予定年度)

もらう・借りるの両方を申込み人

**青色の下書き用紙を見ながら
貸与を申込み際に必要な
記入事項を確認してください**

下書きのP.4は読み飛ばしてください。

①-あなたの氏名・詳細情報

日本学生支援機構理事長 殿
私は貴校奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「奨学金申込書」にしたが、貴学生に採用決定された場合に「奨学金契約書」を提出し、貸付が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項について記入することを誓じます。

誓約日 西暦 年 月 日 (半角数字)
氏名 (全角漢字) 姓 名
5文字以内 5文字以内
氏名 (全角カナ) 姓 名
15文字以内 15文字以内
生年月日 年 月 日 日生
国籍 日本国籍 日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。
※国籍が「日本国籍以外」を記入した人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。
※在留資格が「特定滞在」の場合は、日本に滞在する意図がありますか。 はい いいえ
在留資格が「滞在滞在」の場合、大学等卒業後も日本で活動し、定着する意図がありますか。 はい いいえ
在留資格が「滞在滞在」の場合、日本へ初めて入国した日について入力してください。
日本へ初めて入国した日 西暦 (4桁) 年 月 日
日本の小学校を卒業しましたか。 はい いいえ
卒業した小学校名
卒業した小学校の所在地 (郵便約果)
日本の中学校を卒業しましたか。 はい いいえ
卒業した中学校名
卒業した中学校の所在地 (郵便約果)
日本の高等学校を卒業しましたか。 はい いいえ
卒業した高等学校名
卒業した高等学校の所在地 (郵便約果)
※誓約日は以後訂正することができます。

**各自、学生証の
学籍番号を書く！**

昼を選択

**(1)~(14)の中から
1つだけ選択する
※(4)は選択NG**

②-あなたの在学情報

1-学校
(1) あなたの学校名を記載してください。 (1) ×××大学
(2) あなたの学籍番号を記入してください。 (2) 半角数字4桁
(3) あなたの在学している学部 (6桁) 名を記載してください。 (3) ×××学部
【注】 新編大学・専修学校に在学している方は学校の表示にしたがって入力してください。
(4) あなたの専攻科名を記載してください。 (4) ×××専攻科 専攻科 別科
(5) 学年を記入してください。 (5) (半角数字) 1-学年
(6) 昼間課程を選択してください。 夜間課程(選考) 通年スクーリング 短期スクーリング
(7) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (7) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(8) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (8) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(9) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (9) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(10) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (10) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(11) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (11) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(12) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (12) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(13) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (13) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(14) 現在通っている学校の2年以上の学年(課程)に、他の学校から編入入学又は転学した年月を記入してください。 (14) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(15) あなたの正統の卒業予定年月を記入してください。 (15) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日
(16) あなたの正統の卒業予定年月を記入してください。 (16) 西暦 (半角数字4桁) 年 月 日

学部名を書く！

専攻科は「いいえ」

**修業年限は
4年0か月
薬学部は
6年0か月**

②-奨学金申込情報

1. あなたの希望する貸付奨学金を1つ選択してください。

(a) 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。
 (1) 第一種奨学金のみ希望します。
 (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
 (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) 併用貸付を希望する人のみ記入してください。
 (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸付のみを希望します。
 (5) 併用貸付を希望するが、不採用の場合第一種奨学金を希望します。
 (6) 併用貸付と不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
 (7) 併用貸付と不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) 併用貸付の貸付と併せて貸付を希望する人のみ記入してください。
 (8) 第二種奨学金の貸付を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。
 (9) 第一種奨学金の貸付を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
 (10) 第一種奨学金の貸付を受けていますが、併用貸付への変更を希望します。
 (11) 第一種奨学金の貸付を受けていますが、併用貸付への変更を希望します。
 (12) 第一種奨学金の貸付を受けていますが、併用貸付への変更を希望します。併用貸付と不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
 (13) 第一種奨学金の貸付を受けていますが、併用貸付への変更を希望します。併用貸付と不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
 (14) 第二種奨学金の貸付を受けていますが、併用貸付への変更を希望します。併用貸付と不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(12)、(13)、(14) を選択した人は奨学金番号を記入してください。
奨学金番号 年 月 日

<入学・卒業予定年月早見表>

修業年限	入学年月	卒業予定年月	修業年限	入学年月	卒業予定年月
2年		2025/3	2年		2025/3
3年		2027/3	3年		2025/3
4年	2024/4	2028/3	4年	2023/4	2027/3
5年		2029/3	5年		2028/3
6年		2030/3	6年		2029/3

修業年限	入学年月	卒業予定年月	修業年限	入学年月	卒業予定年月
3年		2025/3	4年		2025/3
4年	2022/4	2028/3	5年	2021/4	2026/3
5年		2027/3	6年		2027/3
6年		2028/3			

要注意

**(8)~(14)選んだ人は
824-04-999999と記入してください。**

⑦一保証制度で「(1) 機関保証」を選択した人

「機関保証」を選んだ方は父または母いずれかの連絡先を記入してください。

2. 本人以外に連絡先を記入する必要がある場合があります。あなたに記入してください。

(1) その氏名

(2) その生年月日 月 日 生

(3) あなたとの関係

(4) その住所

住所1 (印刷入力)

(5) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話番号で構いません。

その携帯電話の電話番号

⑦一保証制度にて「機関保証」を選択した場合は次のとおりです。

機関保証を選択した人は、あなた（本人）以外の連絡先を記入する必要があります。あなたに記入する重要な事項が漏れがないよう等に記入した連絡先は、あなたの住所・電話番号を照会することになります。

※注意！本人以外の連絡先を入力する際に、必ずその人の捺印を添付してください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は保証される必要書類に印字されます。万一、必要書類等に捺印してもらえないと不備となり、貴学生の資格を失うこととなります。

※④ページの「住所の入力欄」参照。
認定機関と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

⑦一保証制度で「(2) 人的保証」を選択した人 (続き)

【人的保証】保証人情報記入欄

2. 保証人として記入する必要がある場合があります。あなたに記入してください。

(1) その氏名

(2) その生年月日 月 日 生

(3) あなたとの関係

(4) その住所

※保証人の印鑑登録証明書（市町村が発行）に記載されている住所を入力してください。
※印鑑登録証明書には住所欄と同じ住所が記載されています。

(5) (郵便番号) (半角数字) 住所検索

住所1 (印刷入力)

(6) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号

その携帯電話の電話番号

(7) その勤務先

勤務先電話番号

※保証人が職場の場合は、下記にチェック

(8) 連帯保証人と保証人が別々かどうか

あなたから見た関係です。
(例) おじおば
※以下の場合は、「その他（親・友人）」と記入し、「関係」してください。
- 勤務先により勤務先に入った父や母
- 専業主婦により勤務先に入った本人の専業主婦の父や母
- 同居している「子供（14歳以下）」を養育している人

※④ページの「住所の入力欄」参照。
認定機関と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

！ 保証人は、4親等以内65歳未満の成人親族（おじ・おば等）

⑦一保証制度で「(2) 人的保証」を選択した人

3. 連帯保証人と保証人について
あなたは保証制度で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。
・あなた（申込者）が成年の場合、原則として、父母・兄弟姉妹が保証人としてください。
・未成年者等保証能力がない人は認められません。

(2) 保証人について入力してください。
・あなた（申込者）が成年の場合、原則として、父母・兄弟姉妹が保証人としてください。
・未成年者等保証能力がない人は認められません。

(3) 連帯保証人と保証人について入力してください。
・あなた（申込者）が成年の場合、原則として、父母・兄弟姉妹が保証人としてください。
・未成年者等保証能力がない人は認められません。

(4) その住所

※連帯保証人の印鑑登録証明書（市町村が発行）に記載されている住所を入力してください。
※印鑑登録証明書には住所欄と同じ住所が記載されています。

(5) (郵便番号) (半角数字) 住所検索

住所1 (印刷入力)

(6) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号

その携帯電話の電話番号

(7) その勤務先

勤務先電話番号

※保証人が職場の場合は、下記にチェック

(8) 連帯保証人と保証人が別々かどうか

⑦一保証制度にて「人的保証」を選択した場合は次のとおりです。

連帯保証人・保証人の選任条件は必ず「奨学金案内」24～26ページを参照してください。

※④ページの「住所の入力欄」参照。
認定機関と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

連帯保証人・保証人について
⑦一保証制度で「人的保証」を選択した人は、連帯保証人及び保証人を1人ずつ（合計2人）入力する必要があります。

連帯保証人は、奨学金の返還についてあなたと同等の責任を負います。保証人には、「分別の抗弁権」が適用されます。また、「検査の抗弁権」があります（連帯保証人にはありません）。詳しくは、「奨学金案内」24ページを参照してください。

また、「奨学金案内」24～26ページにより、選任した連帯保証人・保証人が機構の定める条件を満たすかどうかチェックしてください。選任条件を全て満たし、かつ必要書類を提出できる場合は、連帯保証人・保証人として選任できますので、④ページの3の(1)、及び本ページの3の(2)を記入してください。

もし、1つでも選任条件を満たさない、又は必要書類を提出できない場合は、連帯保証人・保証人として選任できません。あらかじめ条件に合致する別の人を選任しなおしてください。条件に合致する人を選任できない場合は、⑦一保証制度で「機関保証」を選択し、保証制度を変更してください。

採用時に提出しなければならない書類（必要書類）には、スカラネットで入力した連帯保証人及び保証人が自署・押印（実印）し、印鑑登録証明書を添付しなければなりません。スカラネット入力前に、連帯保証人・保証人として予定している人に役割、自署・押印、提出書類について説明し、奨学金の返還について引き受ける

！ 連帯保証人
【原則】父もしくは母
なお、連帯保証人・保証人の住所は「**印鑑登録証明書**」に記載されている住所を記入する。

この部分を二重線で消してください

⑦一保証制度で「(2) 人的保証」を選択した人

3. 連帯保証人と保証人について
あなたは保証制度で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

・あなた（申込者）が成年の場合、原則として、父母・兄弟姉妹が保証人としてください。

・未成年者等保証能力がない人は認められません。

・債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

(b) 姓 名

(c) 漢字 (全角漢字)

(d) 仮名 (全角かな)

※④ページの「住所の入力欄」参照。
認定機関と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

※「奨学金案内」24～26ページを参照してください。
奨学金を返済する人（父や母）の場合、無収入の場合も返済する必要がありますので、必ず記入してください。

記入の欄は必ず記入してください。

(2) 生計維持者①(父のいない場合、父母がいぬ場合において生計を維持する人) ←

(a) あなたの住所 (a) 国 都道府県 市区町村

(b) 生計維持者①の氏名 (b) 漢字(全角漢字) 姓 名
カナ(全角カナ)

(c) 生計維持者①の住所 (c) (郵便番号)(半角数字) 住所種別
住所 1 (世帯入力) 住所 2 (基地区分)(全角文字)

(d) 生計維持者①の生年月日 (d) 年 月 日 生

(e) 生計維持者①のマイナンバーを申請に提出する準備はできていますか。
(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
(注2) 家族世帯のため、マイナンバーの提出が必要ですが、提出できない場合は、別途毎年所轄自治体の府庁事務の提出が必要となります。
 準備できている
 これから準備する
 その他

(1) 生計維持者①が2022年1月2日以後に転居したか。 ←
転居している場合は、「はい」を選択してください。 はい いいえ
[はい] を選択した場合の収入情報) にて審査料と学費等の提出により、
 第一希望の貸与奨学金等を審査して提出し、再審査を希望します。
再審査を希望する場合があります。また、上記の内容を添付の書類に提出する旨を希望しません。
※なお、新採用者については、最近の給与明細等の提出をお願いします。

(g) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 はい いいえ
(h) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 はい いいえ

(2) 生計維持者②(父、母など) ←

(a) あなたの住所 (a) 国 都道府県 市区町村

(b) 生計維持者②の氏名 (b) 漢字(全角漢字) 姓 名
カナ(全角カナ)

(c) 生計維持者②の住所 (c) (郵便番号)(半角数字) 住所種別
住所 1 (世帯入力) 住所 2 (基地区分)(全角文字)

(d) 生計維持者②の生年月日 (d) 年 月 日 生

(e) 生計維持者②のマイナンバーを申請に提出する準備はできていますか。
(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
(注2) 家族世帯のため、マイナンバーの提出が必要ですが、提出できない場合は、別途毎年所轄自治体の府庁事務の提出が必要となります。
 準備できている
 これから準備する
 その他

生計維持者①②は父か母の情報を記入する。

転居している場合でも、居住している場合は、「はい」を選択してください。
[はい] を選択した場合の収入情報) にて審査料と学費等の提出により、
 第一希望の貸与奨学金等を審査して提出し、再審査を希望します。
再審査を希望する場合があります。また、上記の内容を添付の書類に提出する旨を希望しません。
※なお、新採用者については、最近の給与明細等の提出をお願いします。

A

(g) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 はい いいえ
(h) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 はい いいえ

二次採用 (既) で奨学金を申し込む場合は、2023年を2023年に替えてください。
緊急採用・応急採用に申し込む人はこの期間が表示されません。

二次採用 (既) で奨学金を申し込む場合は、2023年を2024年に替えてください。
緊急採用・応急採用に申し込む人はスカラネット入力完了日(申請日)が2024年10月以降になる人は、2023年を2024年に替えてください。

転居している場合は、「はい」を選択してください。
[はい] を選択した場合の収入情報) にて審査料と学費等の提出により、
 第一希望の貸与奨学金等を審査して提出し、再審査を希望します。
再審査を希望する場合があります。また、上記の内容を添付の書類に提出する旨を希望しません。
※なお、新採用者については、最近の給与明細等の提出をお願いします。

B

STEP8
ご一家世帯事情情報
1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、他に取得を要することを記入してください。
(全角200文字以内、下の記入欄をご利用ください。)
注) 第二希望奨学金の審査が優先となる理由を具体的に記入してください。(学校担当者から電話等を行う場合があります。)

**奨学金が必要な理由を具体的に書く。
※160字以上**

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。特に、緊急採用・応急採用の申込みをする人は、「注1」の「ご一家世帯事情」欄で変更したのが、事情をできるだけ詳しく入力してください。

併用貸与を希望し、第二希望奨学金の審査料額を審査した場合は、審査料額を必ず「理由」欄に入力してください。

緊急採用・応急採用に申し込んでも、震災、火災、風水被害等に被災し生計維持者が死亡、行方不明、生活不能になったことを審査員に対して申し

**①・②については次ページで解説します
※給付・貸与両方を
申込む人も聞いてください**

①をわかりやすく説明すると・・・



この2年間に、生計維持者が

- ・転職してない → 「いいえ」にチェック
- ・転職した ⇒ **前より収入が増えた** ⇒ 「いいえ」にチェック
⇒ **前より収入が減った**

- ・第一希望以外でもOK。採用になったら早く振込んでほしい。⇒「いいえ」にチェック
- ・絶対、第一希望。追加書類もすぐ出し、8・9月まで採否結果を待てる。⇒「はい」にチェック

②をわかりやすく説明すると・・・

2022/12/31時点



2023/12/31時点



※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、変更

2024年度 スカラネット入力下書き用紙 【給付奨学金（貸与同時申込み）用】

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込みます。この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれによって回答が必要な欄が異なります。給付奨学金のみを申込みの場合は、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込み人は、黄色い背景と灰色

スカラネットURL <https://www.sas.jas.ac.jp/>
受付時間 8:00~25:00（最終締切日 8:00~24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野
奨学 花子	1234567	法学部

必ず記入！

- 氏名
- 学籍番号
- 学部名

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- 学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- マイナンバー提出書
- 奨学金申込書（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子16ページに貼り付けてください。）

【スカラネット入力内容記入欄】

識別番号入力
あなたの識別番号（学校から受け取ったユーザIDとパスワード）を入力してください。
（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

奨学金学種（学校）・申込の選択

申込みの学種を「貸与」または「給付」を選択してください。

大学の場合の表示例

(1) 定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金
現在在学している大学での奨学金を申込みの学種が出来ます。

(2) 臨時採用採用（給付奨学金のみ）

高等専門学校の場合の表示例

(1) 定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金
現在在学している高等専門学校での奨学金を申込みの学種が出来ます。

(2) 臨時採用採用（給付奨学金のみ）

大学（通信課程）の場合の表示例

(1) 定期採用（専修スクーリング又は専修スクーリング）
現在在学している大学での奨学金を申込みの学種が出来ます。

(2) 臨時採用採用（給付奨学金のみ）

定期採用に☑

給付奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

ログイン

申込IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

申込ID

パスワード

【マイナンバー提出書】を左方に準備してください。
【申込ID】の欄に印刷されている「2024」で始まる10桁の英数字を、スカラネット画面の「申込ID」に入力してください。
【初期パスワード】の欄に印刷されている10桁の英数字を、スカラネット画面の「パスワード」に入力してください。

マイナンバー提出書

申込ID

初期パスワード

氏名 (姓)

生年月日 (西暦) 年 月 日

住所

電話番号 (国)

マイナンバー (個人番号)

「マイナンバー提出書」に印字されている「申込IDとパスワード」を記入してください

アカウント情報入力完了と表示

STEP1 確認書送信の提出

確認書送信の提出

定期採用に☑

次へ

給付の案内

経済的理由により修学に困難があるもののうち、文部科学省令で定める基準及
た者であって経済的理由により極めて修学に困難があるものと認定された者
に貸与します。

※第一種奨学金
利用者の奨学金（在学中に利用し）、第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者
に貸与します。

①-あなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長 殿
私に奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「奨学金の誓約書」を、奨学生に採用決定後、速やかに貸与奨学金は「返済義務あり」を前提に返還の義務が生じた場合に返還すること及び以下の<記入することを選択します。>

給付奨学金出願者は両方とも「希望します」を選択

今回初めて、もしくは、追加で貸与奨学金を申し込む人 → 「希望します」を選択！

「すでに貸与奨学金を借りていて、給付のみ申し込む」、もしくは「今回給付奨学金だけを申し込む」という人 → 「希望しません」を選ぶ

要注意

(8)~(14)選んだ人は824-04-999999と記入しておいてください。

STEP3

②-奨学金申込情報

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程の場合
1. 給付奨学金の新規申込みを希望しますか。
2. 貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）の新規申込みを希望しますか。
3. お持ちの借付する貸与奨学金から1つ選択してください。

(1)~(14)の中から1つだけ選択する ※(4)は選択NG

通信課程の場合

1. 給付奨学金の新規申込みを希望しますか。
2. 貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）の新規申込みを希望しますか。
3. お持ちの借付する貸与奨学金から1つ選択してください。

【2】貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）の新規申込みを希望しますか。で「希望します」を選択する場合は、「貸与奨学金返還」を返還するものを選択してください。
【6】～【14】を選択する人へ
貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）の新規申込みを希望する人は、下の欄から1つ選択してください。

どちらの「保証制度」を選択するか、配布した「貸与奨学金案内(ピンクの冊子)」P22を読み、保護者の方と相談して決めてください。

給付奨学金のみを希望する人は、この「保証制度」の入力が必要ありません。

STEP4
①-保証制度
1. あなたが希望する保証制度を選択してください。
 無保証制度
 無保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。制度の内容について告知し、無保証制度を選択します。
 人的保証
 人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。制度の内容について告知し、人的保証を選択します。

2. 第一種奨学金についてお母様が希望する保証制度を選択してください。
 所得変動必須を希望する場合は「所得変動」のみになります。「人的保証」は選択できません。
 無保証制度
 無保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。制度の内容について告知し、無保証制度を選択します。
 人的保証
 人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。制度の内容について告知し、人的保証を選択します。

②-貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報
1. あなた自身について入力してください。
 (1) あなたの性別を△△、○○で入力してください。(2) 〇男/〇女/〇回答したくない
 (3) あなたの性別を選択してください。(任意) (3) 成年判定
 (3) あなたの生年月日××××年△△月〇〇日です。

※申込者本人のマイナンバー(※申込時に提出できない場合は、住所票住所を入力してください)
 住所1 (自動入力) _____ 住所2 (備考以降)(全角文字) _____

(3) あなたの電話番号を記入してください。
 ※白き電話番号がなければ携帯番号の電話番号で構いません。(ハイフンなし/半角数字)
 携帯番号の電話番号を記入してください。(ハイフンなし/半角数字)

あなたが今住んでいる住所を記入

おと次の画面に進めません。
 ※居住し続けている住所は、住所2欄に全角で「(ピリオド)」を入力してください。
 ※住所2欄には、住所1欄の表示部分を入力しないでください。
 ※左記の場合、住所1欄で「1丁目」を選択し、住所2欄に続けて「1丁目 99-9-9...」と入力した場合、住所2欄は「1丁目1丁目 99-9-9...」となります。
 ※住所、電話番号に海外の住所等を入力することはできません。連絡のとれる国内の住所等を入力してください。

住所の入力例
 (郵便番号) 162-9999 (住所検索) 一押下
 注意! 表示された住所一欄の中から、正しい住所を選択してください。
 住所1(自動入力) ○東京都 新宿区 市谷本町 1丁目
 ○東京都 新宿区 市谷本町 2丁目
 ○東京都 新宿区 市谷本町 3丁目
 住所2(備考以降) 99-9 機構ハイツ 505

最終学歴、卒業年月、日本学生支援機構の奨学金を受けたことがあるかなど記入して下さい。

※すでに奨学金を受けている人は「奨学生証」等であなたの奨学生番号を確認して下さい書きに記入して下さい。

STEP4
①-あなたの履修情報
1. あなたの履修学歴を記入してください。
 1. 西暦(半角数字4桁) _____ 年 _____ 月 _____ 日 卒業または退学
 2. あなたは国内の専門学校(学科)を卒業しましたか。
 〇はい 〇いいえ
 ※ここでいう「専門学校」には、国内の中等教育学校の後継課程、特別支援学校の専攻科、専攻科専門科(第1学年から第3学年まで)又は専門学校の特修課程(修業年限が3年以上のもの)を含みます(インターナショナルスクールや在外教育施設等は含まれません)。
 ※現在、専攻科専門科の第1学年から第3学年まで在学中の場合は入力不要です。
 [はい]と答えたら人に聞きます。
 あなたがはいして国内の専門学校を卒業した年月を記入してください。
 西暦(半角数字4桁) _____ 年 _____ 月 _____ 日
 [いいえ]と答えたら人に聞きます。
 あなたが現在通っている学校への入学前の履修歴は次のうちどちらに当てはまりますか。
 高等学校卒業程度認定試験合格者
 その他(インターナショナルスクール、在外教育施設等)
 ※高等学校卒業程度認定試験合格者」と答えたら人に聞きます。
 あなたは高等学校卒業程度認定試験に合格しましたか。
 西暦(半角数字4桁) _____ 年 _____ 月 _____ 日
 あなたは、高等学校卒業程度認定試験の受験資格を取得した年度(16歳になる年度)から高等学校卒業程度認定試験合格者となった年度(18歳未満)までを超過していませんが、5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験していませんでしたか。
 はい 〇いいえ
 [その他]と答えたら人に聞きます。
 あなたが卒業又は修了した「その他」の学校名(正式名称)とその学校を卒業又は修了した年月を記入してください。
 西暦(半角数字4桁) _____ 年 _____ 月 _____ 日
 3. [給付] あなたはこれまで、日本学生支援機構の「給付奨学金」(奨励、返還不要)を受けていますか。(現在支給が終了しているものを含む)。
 はい 〇いいえ
 [貸与] あなたはこれまで、「(給付)奨学金申請書」で入力した日本学生支援機構の「給付奨学金(第一種-第二種) (奨励、返還不要)」を受けていますか(現在支給が終了しているものを含む)。
 はい 〇いいえ
 ※上のいずれかの段階で「はい」を選択した人はその奨学生番号を記入してください。
 ※第一種奨学金を利用して入った人が給付奨学金を受けると、奨学生証(奨学生番号)と給付を受けた奨学金が重複する場合があります。「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。
 ※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号	1	2	3	4	5			
半角数字	別	奨学生番号	1	613	DA	3900000	種類	返付
		奨学生番号	2	621	DB	3900000	種類	返付
		奨学生番号	3	611	DI	3900000	種類	返付
		奨学生番号	4	616	DD	3900000	種類	返付
		奨学生番号	5				種類	返付

※第二種奨学金の貸与について確認してください。
 あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けていますか。日本学生支援機構の規定により、これ以上第二種奨学金を申し込みのことができません。認められる年齢の上限は次のとおりです。
 はい 〇いいえ

②-貸与奨学金申請情報に入力した番号は入力しないでください。
 採用取消となった奨学生番号は入力しないでください。
 高校在学中に、都道府県等(日本学生支援機構及び日本育英会以外)から奨学金の場合、入力は必要ありません(高等学校及び専修学校高等課程の奨学金は日本学生支援機構から各都道府県に移管されました)。

[5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験していた]とは、下記のような場合が該当します。
 (例) -16歳になる年度、2014年度
 -16歳になる年度から5年経過後(2019年4月1日以降)
 -2019年度、2020年度に高等学校卒業程度認定試験を受験(不合格)
 -2021年度に高等学校卒業程度認定試験を受験(合格)
 ※2019年度又は2020年度に合格していない場合、[5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験して]に該当しないため、申込はできません。

給付奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

採用後の手続き

①一保原制度で「**機関保証**」を選んだ方は**父または母**いずれかの**連絡先**を記入してください

2. 本人以外の連絡先について
あなたは保証制度に申し込んでください。
(1) その氏名
(2) その生年月日
(3) あなたの職种
(4) その住所
住所1 (自動入力)
住所2 (居住地) (全角文字)
その連絡先の電話番号 (ハイフンなし/半角数字)

①一保原制度で「**機関保証**」を選択した場合に適用されます。
機関保証を選択した人は、あなた(本人)以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに記入する連絡先は書類が揃わない場合に限り記入した連絡先に入力する際に、電報名等が異なる場合があります。
※注意！(本人以外の連絡先)を入力する際に、必ずその人の連絡先を教えてください。ここで入力した(本人以外の連絡先)は保証料などの計算等に適用していただき、入学・卒業申請書に提出していただき、入学・卒業申請書の資格が失われることとなります。
※四ページの「住所の入力欄」で郵便番号と携帯電話番号を両方入力している場合は、どちらか入力してください。

①一保原制度で「**人的保証**」を選択した人 (続き)

2. 保証人について入力してください

①一保原制度で「人的保証」を選択した場合は、あなた及び連帯保証人と別姓の65歳未満の成人を記入してください。
-原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別姓の65歳未満の成人を記入してください。
-未成年者等保証能力がない人は認められません。
-債務整理(破産等)中心の人を連帯保証人に選任することは認められません。
(a) その氏名
(b) その生年月日
(c) あなたの職种
(d) その住所
住所1 (自動入力)
住所2 (居住地) (全角文字)
(e) その電話番号
その携帯電話の電話番号 (ハイフンなし/半角数字)
その連絡先
連絡先電話番号 (ハイフンなし/半角数字)
※保証人が複数の場合は、下記にチェックしてください。
(f) 連帯保証人と保証人は別姓です。
※連帯保証人、保証人に相対しない人物かどうかは、各人の欄の「①一保原制度」欄で確認してください。

※四ページの「住所の入力欄」で郵便番号と携帯電話番号を両方入力している場合は、どちらか入力してください。

! 保証人は、**4親等以内65歳未満の成人親族 (おじ・おば等)**

①一保原制度で「**人的保証**」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

【**人的保証**】**連帯保証人情報**記入欄

(1) 連帯保証人について入力してください。
-原則として、父母・祖父母・兄弟姉妹・未成年者等保証能力がない人
-債務整理(破産等)中心の人
(a) その氏名
(b) その生年月日
(c) あなたの職种
(d) その住所
住所1 (自動入力)
住所2 (居住地) (全角文字)
(e) その電話番号
その携帯電話の電話番号 (ハイフンなし/半角数字)
その連絡先
連絡先電話番号 (ハイフンなし/半角数字)
※保証人が複数の場合は、下記にチェックしてください。
(f) 連帯保証人と保証人は別姓です。
※連帯保証人、保証人に相対しない人物かどうかは、各人の欄の「①一保原制度」欄で確認してください。

! **連帯保証人**
【**原則**】**父もしくは母**
なお、連帯保証人・保証人の住所は「**印鑑登録証明書**」に記載されている住所を記入する。

給付費手金制度
申込み手順等
ネット

①一保原制度で「**人的保証**」を選択した人

2. 連帯保証人について入力してください

あなたは保証制度に申し込んでください。
(1) 連帯保証人について入力してください。
-原則として、父母・~~兄弟姉妹~~にしてください。
-未成年者等保証能力がない人は認められません。
-債務整理(破産等)中心の人を連帯保証人に選任することは認められません。
(a) その氏名
(a) 漢字 (全角5文字以内)
姓 名
(b) カナ (全角15文字以内)

①・②については 貸与の下書きページで 解説した内容と同じです。

(1) 生計維持者②は2022年1月2日以後に就職しましたか。 ←
 はい いいえ
 はい を選択した場合
 収入情報)にて書きを行
 新卒の提出により、再書
 第一希望の異業種
 再書きを希望する
 ことがあります。本
 書の内容が変更
 上記の内容を印刷
 直近の給与明細等を添付して提出する書きをお願いします。
 ※なお、給与明細については、直近の給与明細での書きは行いません。

(2) 2022年1月～2022年12月
 では、専業主婦による直近の給与
 から選択してください。
 ※専業主婦の提出が必要になる
 はずので、過考が大層に選
 提出する書きをお願いします。

A

(3) あなたの生計維持者が休業している状態(あなたを含む)の人数を入力してください。
 ※以下の両方の条件を
 1. あなたの生計維持者
 2. 1. の生計維持者
 (1) 2022年12月31日
 (2) の人数を入力
 (1) 2023年12月31日
 (2) の人数を入力してください。

B

4. あなたと生計維持者(個別父母)の資産の合計額は2,000万円未満(生計維持者が1人の場合は1,250万円未満)ですか。
 はい いいえ
 ※対象となる資産に贈与・戻金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額(不動産は対象外)を指します。

5. あなたと生計維持者(個別父母)の資産の額をそれぞれ入力してください。(1万円未満切り捨て)
 (半角数字)
 あなた 万円
 生計維持者① 万円
 生計維持者② 万円
 合計 万円

◆一人親世帯
 6. 父又は母のいづれかのみを「生計維持者」としている理由について、次のうち該当するものを選択してください。
 父又は母と別居した。
 専業主婦(専業主夫)により、父(母)がいづれかたわらした(本人)は別生計である。
 配偶者(相手)には、認知障害、DVによる危害、又は未結核の理由も含みます。
 父又は母が、生死不明、監禁不明、精神状態等のため、意思疎通ができない。
 その他

◆父母以外
 7. 生計維持者に父母以外の人を入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。(複数選択可)
 両親(父母)と別居した。
 両親(父母)が生死不明、監禁不明、精神状態等のため、意思疎通ができない。
 おたし(本人)は認知障害、DVによる危害、又は未結核の理由も含みます。
 両親(父母)が生死不明のため、未成年児童(児童)と生活している。
 その他

生計維持者①②は 父か母の情報を 記入する。

2. 生計維持者(個別父母、父母がいずれの場合も生計を維持する人)について記入してください。
 1で「はい」と回答した人については、生計維持者について一部自動表示されます。

※父母がいる場合は、収入の有無に関わらず必ず父母ともに生計維持者として入力が必要で
 す(離婚等により完全に別居した人を除く)。

(1) あなたの生計維持者の人数を選択してください。 (1) 人

(2) 生計維持者①(父母のいずれか、父母がいずれの場合も生計を維持する人)

(a) あなたの続柄 (a)

(b) 生計維持者①の氏名 (b) 姓 名
 (b) 漢字(全角5文字以内)
 カナ(全角15文字以内)

(c) 生計維持者①の住所 (c) 郵便番号(半角数字) 住所1(自動入力)
 住所2(郵便以降)(全角文字)

(d) 生計維持者①の生年月日 (d) 年 月 日 生

(e) 生計維持者①のマイナンバーを欄頭に提出する準備はできていますか。
 (注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
 (注2) 家族書画のため、マイナンバーの提出が必要です。
 提出できない場合は、別途毎年所得届等の届付書類の提出が必要となります。
 準備できています
 これから準備する
 その他

※印刷している場合でも、選択していない場合は、「いいえ」を選択してください。
 はい いいえ
 はい を選択した場合
 収入情報)にて書きを行
 新卒の提出により、再書
 第一希望の異業種
 再書きを希望する
 ことがあります。本
 書の内容が変更
 上記の内容を印刷
 直近の給与明細等を添付して提出する書きをお願いします。
 ※なお、給与明細については、直近の給与明細での書きは行いません。

A

(3) 生計維持者②(父、母など) ←
 (a) あなたの続柄 (a)

(b) 生計維持者②の氏名 (b) 姓 名
 (b) 漢字(全角5文字以内)
 カナ(全角15文字以内)

(c) 生計維持者②の住所 (c) 郵便番号(半角数字) 住所1(自動入力)
 住所2(郵便以降)(全角文字)

(d) 生計維持者②の生年月日 (d) 年 月 日 生

(e) 生計維持者②のマイナンバーを欄頭に提出する準備はできていますか。
 (注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
 (注2) 家族書画のため、マイナンバーの提出が必要です。
 提出できない場合は、別途毎年所得届等の届付書類の提出が必要となります。
 準備できています
 これから準備する
 その他

ここで入力した人物についてマイナ
 ーを提出する必要があります。

※最後に父母が再婚(事実婚含む)している
 場合は、再婚相手も生計維持者として入力
 する必要があります。
 その際は、親子連れの両方に記入し、再婚
 相手の氏名も再婚相手として入力してください。

「届付期学卒案内」29ページを参照しながら、
 生計維持者①の氏名を全て入力してください。

二次採用(既)で申し込の場合は、2022年を
 2023年に替り替えてください。

二次採用(既)で申し込の場合は、2022年を
 2023年に替り替えてください。

父母のうち(3)生計維持者③に入力した人
 とは異なる人、必ず入力してください。空欄
 採用の申請は、すでに入力した人物について
 マイナンバーを提出する必要があります。
 ※一人親の場合は、(3)の入力は不要です。
 ※父母と異なる理由で生計を維持
 している人(父、母)は、生計維持
 者として入力してください。

※最後に父母が再婚(事実婚含む)している
 場合は、再婚相手も生計維持者として入力
 する必要があります。
 その際は、親子連れの両方に記入し、再婚
 相手の氏名も再婚相手として入力してください。

「届付期学卒案内」29ページを参照しながら、
 生計維持者②の氏名を全て入力してください。

学卒前
 学卒後
 申込手順等
 申込手順等
 スカラネット入力下書き用紙
 スカラネット入力下書き用紙
 採用後の手続き
 採用後の手続き

◆<共通>一人親家庭・父母以外
 必要に応じて、上記の事情関係が確認できる証明書類の提出を後日求める場合があります。
 上記の申告に間違いありませんか。

理由	必要書類(※)
父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合【共通】	・資料証明書(離婚(再)控除の適用が分かるもの) ・家庭扶養手当申請書、受給証明書等
上記の書類を提出できない場合	
父母と別居	・戸籍謄本、抄本
父母の婚姻	・戸籍謄本、抄本
父母の離婚調停中	・裁判所による調停証明書 ・弁護士による報告書
父又は母がDV被害	・自治体等による「被害者からの暴力の被害者の保護に関する証明書」
父又は母が生死不明(行方不明)	・自治体や警察等による「行方不明者届出証明書」
父又は母が離婚不協、精神疾患	・自治体による「診断書」
学生本人が両親ではなく配偶者に扶養されている	・戸籍謄本、抄本 及び 資料証明書(配偶者控除の適用が分かるもの)
その他の事由	・事情関係が確認できる書類(第三者(機関)の意見書)

※一人親家庭の事情関係の理由で、父又は母のいずれかのみを生計維持者としている場合は、または父母以外の人を生計維持者としている場合にのみ求められます。
 生計維持者の要件については、「給付奨学金案内」(2~13ページ)及びJASSOホームページに掲載している「生計維持者について」(「生計維持者に係るQ&A」)を併せてご確認ください。
 JASSO 生計維持者について

◆申込者本人
 8. 生計維持者がおなな自身(独立生計者)と入力した際について、次のうち該当するものを選択してください。

○両親(父母)と別居し、祖父母や祖父・祖母等の親族から経済的支援を受けていない。
 ○父母・祖父母ともに死別し、兄弟姉妹(弟学妹)もしくは養育などの理由で働くことができず。
 ○おとし(本人)は結婚しており、配偶者等を扶養している。
 ○その他

申告した内容について、後日確認させていただく場合があります。
 上記の申告に間違いありませんか。

○はい
 ○いいえ

※一人親家庭の事情関係の理由で、あなた自身を生計維持者(独立生計者)としている場合にのみ求められます。
 あなた自身を生計維持者にした理由として、父母と別居であることは認められません。また、あなたのお父さん及びお母さんだけで生活しているという状況であっても、父母がいる場合は、別居父母が生計維持者となります。

STEPB
 ◎一家事情情報
 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。
 (全角200文字以内、下の記入欄内で入力してください。)
 注) 第二種奨学金の審査内検が必要とする理由を具体的に記入してください(学校担当者から電話連絡を行う場合があります。)

**奨学金が必要な理由を具体的に書く。
 ※160字以上**

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。

特例貸付を希望し、第二種奨学金の審査内検を希望した場合は、審査内検が必要とする理由も入力してください。

振込先指定口座は【本人名義】のみ！
 ※本人名義以外の口座は振込できません。

STEP9
 ◎一奨学金振込口座情報
 1. 公費受取口座の利用を希望しますか。
 2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。
 3. 公費受取口座とは
 4. 口座の番号を入力してください。
 5. 口座名義人(全角カナ)

ゆうちょ銀行以外(大手都市銀行など)

【銀行等を選択した場合】
 金融機関のよけは必ずを選択してください。
 (1) 金融機関のよけは必ずを選択してください。

【ゆうちょ銀行を選択した場合】
 3. 貯蓄部等でご選ばれ、口座の記号・番号を入力してください。
 4. 口座の番号を入力してください。
 5. 口座名義人(全角カナ)

ゆうちょ銀行

【ゆうちょ銀行を選択した場合】
 3. 貯蓄部等でご選ばれ、口座の記号・番号を入力してください。
 4. 口座の番号を入力してください。
 5. 口座名義人(全角カナ)

振込できない金融機関 ※貯蓄口座・休眠口座も不可

信託銀行	農協
外資系銀行	ネットバンク
コンビニ銀行	SBI新生銀行
あおぞら銀行	一部の信用組合

「選定の口座名義人・口座情報等が記載されているページのコピーをここに貼り付け」

給付奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

採用後の手続き

番号確認書類・身元確認書類の用意

氏名・生年月日・発行日・発行者・発行印が確認できるものをご用意ください。

1. 申込者本人

番号確認書類^{注意①}と身元確認書類^{注意①}の2種類の提出が必要です。

マイナンバーカードを持っている場合は、マイナンバーカード1枚で手続き可能です。

番号確認書類	マイナンバーカードのうら面(個人番号が記載されている面)のコピー
身元確認書類	マイナンバーカードのおもて面(顔写真のある面)のコピー

マイナンバーカードを持っていない場合は、次の書類で手続き可能です。

番号確認書類 次のいずれか1点

- ・「個人番号記載の住民票の写し」^{注意②}のコピーまたは原本
- ・「個人番号記載の住民票記載事項証明書」^{注意②}のコピーまたは原本
- ・「通知カード」のコピー^{注意③}

身元確認書類 次の⑦または⑧のコピー

⑦ 次のいずれか1点

パスポート、運転免許証、在留カード、特別永住者証明書、障害者手帳、療育手帳、小型船舶操縦免許証、写真付きの学生証^{注意④}

⑧ 次のいずれか2点 (1点のみ提出された場合は、書類不備となります。)

健康保険証^{注意⑤}(記号・番号を塗りつぶして提出)、
学生証(写真なし)^{注意④}、在学証明書^{注意④}、
年金手帳、戸籍謄本または戸籍抄本、
住民票の写しまたは住民票記載事項証明書^{注意②⑥}

2. 生計維持者

スカラネットで入力した人と同じ人 (原則父母2名)

番号確認書類^{注意①}の提出が必要です。

番号確認書類 次のいずれか1点

- ・「マイナンバーカード」のうら面(個人番号が記載されている面)のコピー^{注意①}
- ・「個人番号記載の住民票の写し」^{注意②}のコピーまたは原本
- ・「個人番号記載の住民票記載事項証明書」^{注意②}のコピーまたは原本
- ・「通知カード」のコピー^{注意③}

⚠ 生計維持者のマイナンバーについては、申込者本人が生計維持者から番号確認書類を受け取り、提出書に記入した番号と一致していることを確認のうえ、番号確認書類を貼付し提出してください。

スカラネット
入力後、
1週間以内に
必ずJASSOへ郵送！
親御さんと必要書類を
準備しておいて
ください！

生計維持者の方が、専業主婦等の無職であっても日本学生支援機構へのマイナンバー確認書類の提出は必要です！！

(注意) 未提出の場合、機構で審査が進みません

**まずは出願書類を
不備なく遅延なく提出！**

全員

申込書類 提出日

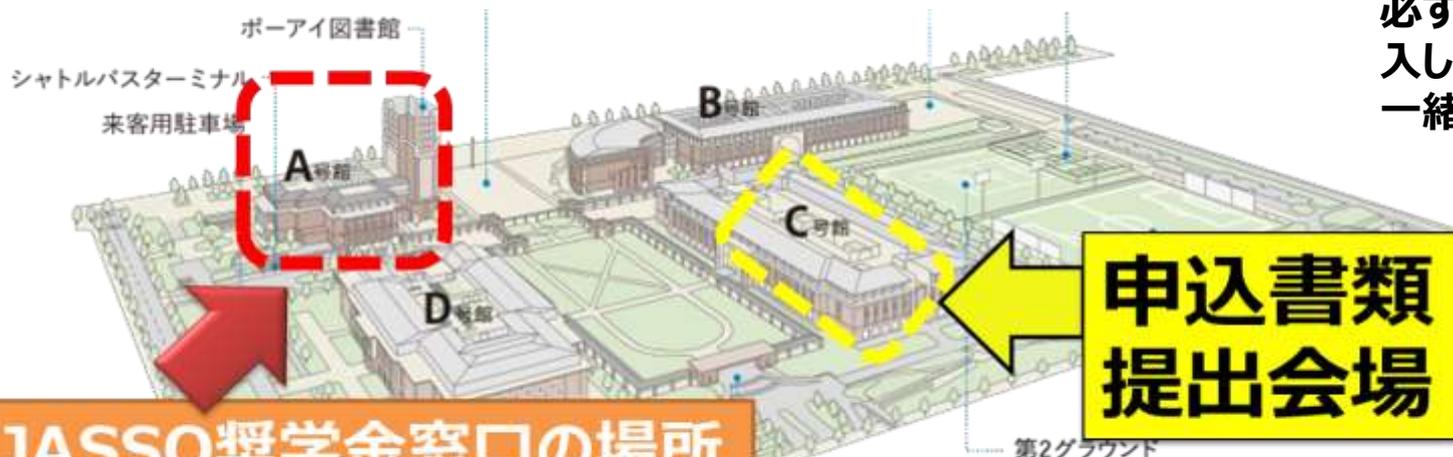
4月10日(水) 10:30~14:00、C号館会議室
対象学部：経営、現代社会、GC

4月11日(木) 10:30~14:00、C号館会議室
対象学部：法、薬

**しめ切り
は
守る!**



**必ずチェックリストを記
入して申込必要書類と
一緒に出して下さい！**



**JASSO奨学金窓口の場所
A号館 1階2番窓口**

TEL : 078-974-4084